



▲車輪式除雪車による除雪



▲ロータリーによる除雪



▲スノーシェルター

○昭和村の除雪機械（平成7年現在）

キャタピラ式除雪車	2台
車輪式除雪車	9台
ロータリー除雪車	1台
雪上車	1台
（合計13台）	

○除雪機械の運転手さん 12名

○仕事の内容

雪が降った日（朝4時～夕4時）

- ・朝6時までに1車線を除雪する。
- ・1車線の除雪が終わったら車がすれちがいでできる幅に除雪する。

雪が降らない日（朝6時30分～夕5時）

- ・せまくなっている道路を車がすれちがいでできるように除雪する。
- ・雪が降ってきたら、すぐ除雪できるように準備して待機する。

この他、なだれのおきやすい山を通る道路には、なだれよけをつくったり、雪の吹きだまりができてやすい道路にスノーシェルターをつくって、<sup>つうこう</sup>通行の安全を<sup>まも</sup>守っています。また、<sup>りゅうせつこう</sup>流雪溝を整備<sup>せいび</sup>しています。流雪溝とは、除雪した雪を道路のわきの<sup>みぞ</sup>溝に落とし、水で流すしくみのことです。これらの工事は、国と村が協力して、計画的に進められています。